



## 人類に奉仕するロータリー

● クラブテーマ ●  
入会し みんな幸せ ロータリー

■■ 本日のプログラム ■■  
■ クラブ協議会 次年度活動計画 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津  
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)  
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)  
E-mail ●numawestrc@gmail.com

### ◆◆第 1234 例会 会長挨拶◆◆

今日のお話は江戸時代、幕末における外国語事情です。福澤諭吉の自伝、「福翁自伝」は痛快です。1855年に入門した福沢が大阪の適塾でオランダ語を身に付け、意気揚々と横浜に出かけた下りは、つとに有名です。

街で行き交う外国人を見つけては、オランダ語で話しかけるのですが、一向に通じません。これには、さすがの福澤も落胆したようです。調べてみると彼らが話していたのはオランダ語ではなく英語だったのです。オランダの時代はとうの昔に終わり、世界を支配していたのは大英帝国だったのです。それ以来、福澤はオランダ語に見切りをつけて、英語を猛烈に勉強し、1860年アメリカへ航海した咸臨丸に、通訳ジョン万次郎の従者として乗船したのです。

江戸時代を通じて外国の情報が入ってきたのは長崎の出島。福澤の逸話でも分かるように、そこで学ばれていたのはオランダ語でした。となるとアメリカ人ペリー提督がやってきた時に、いったい誰が幕府高官とペリーの会話を通訳したのか、という疑問が湧きます。

北海道の利尻島が意外にも重要な歴史的役割を演じていたのです。5年後にはペリーが来航するという幕末、嘉永元年（1848年）7月1日、ある一人のアメリカ人がこの島に上陸しました。その人こそ日本初のネイティブ英語教師となったラナルド・マクドナルドです。当時、この近海はマッコウクジラをはじめとするクジラの好漁場でした。マクドナルドはその捕鯨船の乗組員に扮装して乗り込み、鎖国の日本へ密航を図ったのです。

さて利尻島に上陸したマクドナルドは、密入国ということで、長崎奉行所に移送されます。十ヶ月間滞在した長崎で、日本人通詞（つうじ、通訳）を養成する英語教師として半年間にわたり教鞭を執りました。ちょんまげの侍に英語を始めて日本で教えたのが、このマクドナルドだったのです。長崎奉行所で14人の通詞を育て、その首席でもあった森山栄之助は彼の愛弟子であり、1850年代のマシュー・ペリー来航時には、この森山が通訳を担当したのです。

江戸時代を通じて日本は惰眠を貪っていたわけではないのです。江戸時代は封建社会の暗黒時代で国民は不幸だった、と私たちは思いがちです。しかし、いま江戸時代が見直されています。「鎖国とは、カトリック勢力の世界侵略から独立と平和を守るための安全保障政策であった。その成功によって、江戸日本は260余年の長き平和を保ち、経済の高度化と文明の繁栄を享受したのである」という指摘もあります。

グローバリゼーションが世界を覆う今だからこそ、自国の歴史を、これまでとは違った視点から、今一度問い直すことが求められているのです。

### 6月のプログラム

1235回 12:30 6月08日(木)	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 大沼明徳沼津市長 理事会
1236回 12:30 6月15日(木)	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 出雲孝夫沼津警察署長
1237回 12:30 6月22日(木)	ニューウェルサンピア沼津 1年を振り返って 名古屋会長・土屋幹事
1238回 18:30 6月29日(木)	ニューウェルサンピア沼津 さよなら例会 クラブ管理運営委員会

### クラブ管理運営委員会報告

#### ★出席報告（会員総数 28名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1234 回	28 名	23 名	-	82.14 %
1232 回	28 名	22 名	5名	96.43 %

#### ●ビジター

1. 木村智昭君：沼津北RC

#### ●欠席者（5名）

久松 但、井上武雄、本村文一、下原満知子、内田逸美

#### ●他クラブへの出席者

本村文一（5/29 沼津柿田川RC）

会 長	名古屋良輔	幹 事	土屋昌之
広報委員長	上野祥行	編 集 者	植松 正

## ●スマイル報告 本日のスマイル (13,000円)

1. 鈴木良則：誕生日のお祝いありがとうございます。入会記念日のお祝いありがとうございます。
2. 名古屋良輔、3. 土屋昌之：クラブ協議会、よろしくお願ひします。
4. 山本宜司：クラブ協議会、よろしくお願ひします。
5. 杉山真一：次年度、会長・幹事、クラブ協議会、宜しくお願ひします。
6. 名古屋良輔：5月も、月100キロ走りました。27ヶ月連続、達成しました。
7. 永井克彦：所用につき、早退させていただきます。
8. 穎川ゆう子：所用につき、早退させていただきます。クラブ協議会宜しくお願ひ申し上げます。

## 幹事報告

### 1. 他クラブの例会変更等

#### ①富士RC

6月07日(水) 宿泊例会  
MUは、ホテルグランド富士フロントにて  
12:30~13:30

### 2. 報告・連絡事項

- ①次週8日は、現・新理事会がありますので、理事の方は出席又協議資料の提出をお願いします。
- ②6月のロータリーレートは、1ドル=110円です。

## クラブ協議会



宮島賢次 次年度会長



山本宜司 次年度幹事

### <次年度活動計画>

次年度幹事 山本宜司

2017~18年度運営方針を次年度宮島会長より発表

クラブテーマ：「クラブを変化させよう」

会員皆様のご理解とご協力を得まして、会長としての一年を全う致したく宜しくお願ひ申し上げます。

### ○クラブ管理運営委員会 鈴木和憲 委員長

【目的】クラブの円滑な運営を助ける。クラブの会合(例会・協議会)の手配を担当します。

【活動計画】プログラム・出席・親睦

【質疑応答】1) 新入会員のインニシエーションスピーチ・会員卓話を活動計画に入れて下さい。

- 2) ゲスト・ビジターには、隣席の会員は週報を渡してクラブ活動を説明する等、持成して頂きたいと思ひます。

### ○公共イメージ向上委員会 成田みちよ委員長

【目的】毎週、委員による校正作業をへて確実に週報

を発行することにより、クラブ活動の理解を深めてもらう。

【活動計画】会報・広報・雑誌・世界ポリオデー・プロジェクト

【質疑応答】1) 広報③の新規広報活動の検討

(Facebook、HP、Twitter等)は、小委員会で検討して頂き、クラブフォーラムをお願ひしたい。

- 2) 世界ポリオデー募金活動が、なぜ公共イメージ向上委員会も担当するのでしょうか。

【回答】宮島次年度は地区の方針として、ロータリー活動の広報にも関係するので、ロータリー財団委員会、奉仕プロジェクト委員会と共同で行います。

### ○会員増強維持委員会 名古屋良輔委員長

【目的】ロータリー情報、職業分類等の情報を提供し、会員選考・増強の各機能を發揮して会員増強と会員維持を促進し、会員基盤の強化を図ることを目的に活動。

### ○奉仕プロジェクト委員会 杉山真一委員長

【目的】クラブ活動の奉仕を主導 ポリオ撲滅の意義を会員の皆様に浸透させるための活動(チャリティーイベント・募金)(公共イメージ向上委員会に広報依頼)

【活動計画】9月社会奉仕セミナー参加報告 12月社会奉仕活動としてクリスマス家族例会時にチャリティー募金、1月外部卓話 2月ベトナム支援 5月千本浜清掃

【質疑応答】ベトナムには、10月を予定しているので支援をお願いします。

### ○ロータリー財団委員会 芹澤貞治委員長

【目的】ロータリーの目的と使命であるロータリアンが世界で健康状態を改善し、教育への支援を高め貧困を救済することを通じ、世界理解・親善・平和を達成することを会員に理解して頂く。

【活動計画】ロータリー財団・米山委員会・米山梅吉記念館

### ○青少年奉仕委員会 重光 純 副委員長

【活動計画】青少年奉仕委員会・インターアクト・サッカー大会

### ○SAA 植松 正 SAA

【目的】クラブの品位を高めるよう、秩序正しく和やかな雰囲気運営される例会に努める。



## 人類に奉仕するロータリー

● クラブテーマ ●  
入会し みんな幸せ ロータリー

■■ 本日のプログラム ■■  
■ 外部卓話 沼津市長 大沼明穂様 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津  
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)  
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)  
E-mail ●numawestrc@gmail.com

### ◆◆第 1235 例会 会長挨拶◆◆

ロータリークラブは1905年、アメリカ・シカゴに最初のクラブが誕生しました。「国際ロータリー」は世界初の奉仕クラブ団体であり、200以上の国と地域に33,000近くのクラブを擁し、会員数は120万人以上です。2017年3月末現在、日本でのクラブ数2,262、会員数88,984名。沼津四クラブでは、150名ほどが地域社会のために活動しています。世界レベルの活動としては、WHO、CDC、そしてIBMの不倶戴天の敵であったビル・ゲイツ氏と協力しポリオ撲滅運動に取り組んでいます。撲滅まで、あともう少しの所まで来ています。

このように様々な奉仕活動に取り組んでいるロータリークラブですが、今日私が、大沼明穂市長に知っていただきたいのは、ロータリアンとはどんな人々であり、どうあろうとしているか、という点です。ロータリアンとは、心の有り様をいうのだ、と私は思うのです。そうしたロータリアンの、いわば「心ばえ」を、とても分かり易く示している映画があります。巨匠黒澤明監督が1963年に発表した、「天国と地獄」です。主人公のナショナルシューズ重役、権藤金吾（ごんどう・きんご）は経営権を手中にしようという計画の、まさにその瞬間に誘拐事件に巻き込まれます。理不尽な運命に翻弄されるのですが、その権藤が仲間の重役たちに語る場面こそが、黒澤監督自身の仕事への思い、愛着、倫理観などを主人公の権堂に託して語っているのです。黒澤明は残念ながらロータリアンではありませんでしたが、この言葉以上にロータリアンの心の有り様を説明できる言葉を私は知りません。

「オヤジのやり方も度が過ぎるかもしれないが、少なくともいつもまともな靴を作ってきた。ところが君たちは、こんなゴミみたいな靴を作ろうとしている」

「商売ってことは百も承知だ。私の商売。私が好きで好きでしょうがない仕事だ。こんな、いい加減な仕事はできん」

「俺は俺の理想の靴を作る。歩きやすく丈夫で、しかもデザインの良い靴を作る。もちろんコストは高

くつく。純益は少ないだろう。しかし長い目で見れば、その方が本当の売りをあげるよ」

私と思うのは、ただ一点。人はだれでも、私利私欲の塊です。しかし、フィリップ・マーロウ風と言えば、人間は「私利私欲が無ければ生きて行けない。私利私欲だけでは生きている資格がない」ということです。これまでの話をお聞きになって、大沼市長は、きっと切実に、こう感じられたのではないのでしょうか。もし沼津市議会議員全員がロータリアンだったら、どれほど素晴らしいことか、と。

#### 6月のプログラム

1236回 12:30 6月15日(木)	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 出雲孝夫沼津警察署長
1237回 12:30 6月22日(木)	ニューウェルサンピア沼津 1年を振り返って 名古屋会長・土屋幹事
1238回 18:30 6月29日(木)	ニューウェルサンピア沼津 さよなら例会 クラブ管理運営委員会

#### 7月のプログラム

1239回 12:30 7月06日(木)	ニューウェルサンピア沼津 会長・幹事・副会長の抱負 理事会
1240回 18:30 7月15日(土)	小松屋「八の坊」 前年度会長・幹事慰労会 移動例会 曜日変更
1241回 12:30 7月20日(木)	ニューウェルサンピア沼津 ガバナー補佐期首訪問 クラブ協議会
1242回 17:30 7月29日(土)	沼津バーサイドホテル 納涼家族例会 移動例会 時間変更

### クラブ管理運営委員会報告

#### ★出席報告 (会員総数 28名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1235 回	28 名	22 名	-	78.57 %
1233 回	28 名	26 名	1名	96.43 %

#### ●ゲスト

1. 大沼明穂沼津市長

会 長	名古屋良輔	幹 事	土屋昌之
広報委員長	上野祥行	編 集 者	植松 正

●欠席者(6名)

本村文一、芹澤和子、内田逸美、上野祥行、渡邊勝也、成田みちよ

●他クラブへの出席者

土屋昌之、宮島賢次 (6/3 会長幹事会)  
久松 但 (6/4 IAC小委員会)

●スマイル報告 本日のスマイル (21,660円)

1. 穎川ゆう子、2. 永井克彦、3. 山本宜司：誕生日のお祝いありがとうございます。
4. 穎川ゆう子、5. 永井克彦：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
6. 名古屋良輔、7. 鈴木良則：大沼市長、ようこそお越しくださいました。卓話を宜しくお願ひします。
8. M・Bテーブル：テーブル会残金です。

- ・例年通り商品券にて支給する。⇒承認
- ⑦第38回原・浮島ふるさと夏まつり、花火大会協賛の件・例年通り協賛とする。⇒承認
- ⑧芹澤貞治君の出席規定の免除申請の件 ⇒承認
- ⑨渡辺亀一君の出席規定の免除申請の件 ⇒承認
- ⑩事務局員(川口さん) 給与・賃借料について ⇒承認

外部卓話



沼津市長 大沼 明穂様

沼津市の人口は、国立社会保障・人口問題研究所による推計では2060年(平成72年)に10万3千人と予測されています。2020年(平成32年)の東京オリンピック・パラリンピックを過ぎると全国的に人口減少が加速すると言われていますが、厳しい社会情勢にあっても市民の皆様と手を携えて、私のスローガンである「世界一元気な沼津」の実現を目指すために、3つの指針を掲げ、まちづくりを進めていきます。

1つ目は、「市民が主役の沼津、挑戦するまち沼津」として、まちづくりの主役である市民の皆様との対話を大切にするとともに、自発的なまちづくり活動を支援し、魅力溢れるにぎわいに満ちたまちづくりを進めていきます。また、産業振興については、市内移転企業等への補助支援により企業誘致を推進していきます。

2つ目は、「住みよいまち沼津」として、子育て世代や高齢者等に優しく、快適に暮らせるまちづくりに向けて、18歳以下の子ども医療費の無料化や保育所等における一部世帯への保育料軽減、高齢者の方々の各種検診の充実などに取り組みます。また、防災面では沿岸部の津波の心配に配慮して、地区ごとの災害リスクマップ作成を行うとともに、教育面では、各学校のニーズに合わせた支援員の配置や、地域人材の活用等により、教員・支援員・地域が連携して学校を支える体制を整えます。

3つ目は、「地域資源の活用」として、自然と歴史・文化が織り成す情緒豊かな景観を活かしたまちづくりや、周辺市町と連携したサイクリスト誘客の取り組みを進めるとともに、本市の魅力的な地域資源やコンテンツをポータルサイトで効果的に内外に情報発信していきます。

沼津は、首都圏にも近く、豊かな自然や、誇れる宝を数多く有しています。これらの地域資源や市民の力を存分に活かして、市民一人ひとりが、沼津に誇りを持つ「世界一元気な沼津」に向けて、市政運営を全力で進めていきます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

- ①富士山吉原RC  
6月15日((木)) 特別休業  
MU11:30~12:30 ホワイトパレスフロント

2. 報告・連絡事項

- ①本日は、理事会があります。理事の方はよろしくお願ひします。

理事会報告

●現理事会報告

1. 報告事項

なし

2. 協議事項

- ①沼津西ロータリークラブ細則の変更について  
昨年、総会でクラブ細則の変更を行ったが、その後国際ロータリーから推奨細則が発表されたため推奨案に基づいた細則に変更すべきでは。  
・6月22日にクラブ細則の変更を決議する総会を行う方向で話を進めるものとする。⇒承認

●新理事会報告

1. 報告事項

なし

2. 協議事項

- ①7・8月度座席の件 SAA 植松 正君  
⇒提案のとおり承認
- ②7月度プログラムの件 クラブ管理運営委員長 鈴木和憲君 ⇒提案のとおり承認
- ③前年度会長・幹事慰労会の件 クラブ管理運営委員長 鈴木和憲君  
7/15(土)18:30点鐘 場所：小松屋「八の坊」⇒承認
- ④納涼例会の件 クラブ管理運営委員長 鈴木和憲君  
7/29(土) 17:30点鐘 場所：沼津リバーサイドホテル  
⇒承認、ただし定員があることを事前に会員に説明すること。
- ⑤2017-2018年度慶事のプレゼントの件  
・会員誕生日：オクトン 音波振動歯ブラシ  
・入会記念日：オクトン ロータリーマグカップ  
・家族誕生日：花キューピット  
⇒承認
- ⑥前年度会長・幹事に対する慰労金支給の件

-----5月分出席一覧-----

穎川 (2, 1)	久松 (2, 1)+1	井上 ( 0 )	神尾 (2, 1)	宮口 ( ③ )	宮島 (③)+2	本村 (③)+1
永井 (③)+1	名古屋 (③)+3	成田 (③)+1	芹澤和 (③)+1	芹澤貞 (③)+1	重光 (1, 2)	下原 (2, 1)
杉山 (③)+1	鈴木博 (③)+2	鈴木和 (③)+2	鈴木良 ( ③ )	田村 (③)+1	土屋 (③)+2	鶴田 (2, 1)
内田 (2, 1)	植松 (③)+1	上野 (③)+2	渡邊勝 (③)+1	渡邊亀 (③)	山本 ( ③ )	山田 (③)+1
			例会出席%	86 . 90 %	地区報告%	96 . 43 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



## 人類に奉仕するロータリー

● クラブテーマ ●  
入会し みんな幸せ ロータリー

■■ 本日のプログラム ■■  
■ 外部卓話 沼津警察署長 出雲孝夫様 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津  
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)  
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)  
E-mail ●numawestrc@gmail.com

### ◆◆第1236例会 会長挨拶◆◆

日本は治安が良いことで世界的に知られています。東京の街を夜、女性が一人で歩いても大丈夫だ、とはよく言われるところです。一つには警察の皆さんの絶え間ないご努力の賜物ですが、警察の皆さんの努力だけで治安が維持できるかという、それは疑問です。

私たちは普段あまり意識しませんが、我々の享受している社会秩序とは、文化や慣習、道徳感覚の共有といった「半ば無意識のもの」に、かなりの程度依拠しているという事実があります。秩序というのは、もっぱら政治権力や法律、ルールによって作り上げられていると考えがちです。しかし文化や慣習、常識、道徳意識などを共有している人々の間に成立する仲間意識（連帯意識）にも大いに支えられているという点も忘れてはいけません。例えば、日本の秩序は、日本人の多くが共有している文化（言語もその一つです）、慣習、常識、道徳意識にかなりの部分、依存しています。現代人は、自分たちが享受している秩序が先ほど述べた、半ば無意識のものに依拠しているという事実を素直に認めたがらない傾向があります。「半ば無意識のもの」は、部外者にはわかりにくいものなので、秩序形成がそこに依拠しているとすれば、「開かれていない」、「内輪の」、「偏狭で排他的な」社会だということになり、望ましくないと感じるのかもしれませんが。

こうした暗黙裡の道徳意識を共有しない人々の数が、一定数を超えると社会の秩序を保つのは至難の業となります。例えばアメリカがしかりです。アメリカとメキシコの国境は、3,000キロを超えています。3,000キロといえば、ちょうど稚内から鹿児島

市の距離に匹敵します。この国境からは毎年100万人以上の不法入国者がいると見られ、その8割はメキシコ人です。豊かさの違いが水の流れのように人々を吸い寄せるのです。ある調査によれば、アメリカの農業人口の45%は不法移民だといわれます。また麻薬の密輸は深刻な問題です。

また少子高齢化問題については、対策をとってから効果が表れるまでに長い時間を要することを考えると、日本も移民の受け入れについて検討することを避けて通れなくなります。現在でも日本には二百数十万人の外国人が合法的に居住しています。すでに国内に居住している人も含めて、移民や外国人を社会に統合していくための方策を考えていく必要があります。無秩序に移民を受け入れることは絶対に避けるべきですが、排斥するだけでは問題は解決しません。他国の状況を詳細に検討し、社会秩序を維持しながら、同時に活力も維持するという、とても難しい舵取りが、いま求められているのです。

#### 6月のプログラム

1237回 12:30 6月22日(木)	ニューウェルサンピア沼津 1年を振り返って 名古屋会長・土屋幹事
1238回 18:30 6月29日(木)	ニューウェルサンピア沼津 さよなら例会 クラブ管理運営委員会

#### 7月のプログラム

1239回 12:30 7月06日(木)	ニューウェルサンピア沼津 会長・幹事・副会長の抱負 理事会
1240回 18:30 7月15日(土)	小松屋「八の坊」 前年度会長・幹事慰労会 移動例会 曜日変更
1241回 12:30 7月20日(木)	ニューウェルサンピア沼津 ガバナー補佐期首訪問 クラブ協議会
1242回 17:30 7月29日(土)	沼津リバーサイドホテル 納涼家族例会 移動例会 時間変更

会 長	名古屋輔	幹 事	土屋昌之
広報委員長	上野祥行	編 集 者	植松 正

## クラブ管理運営委員会報告

### ★出席報告（会員総数 28名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1236 回	28 名	23 名	-	82.14 %
1234 回	28 名	23 名	2名	89.29 %

#### ●ゲスト

1. 出雲孝夫沼津警察署長

#### ●欠席者（5名）

颯川ゆう子、永井克彦、成田みちよ、下原満知子、鈴木博行

#### ●他クラブへの出席者

鈴木博行（6/9 沼津RC）

#### ●スマイル報告 本日のスマイル（5,000円）

1. 名古屋良輔、2. 土屋昌之、3. 鈴木良則、4. 本村文一  
：出雲署長様、本日は、卓話を宜しくお願ひします。
5. 山田和典：次回、所用で、欠席させていただきます。

## 幹事報告

### 1. 他クラブの例会変更等

#### ①富士RC

6月21日(水) 特別休会

MUは、ホテルグランド富士フロントにて

12:30～13:30

### 2. 報告・連絡事項

①7月15日(土)会長・幹事慰労会と、7月29日(土)の納涼例会の出欠席をご記入ください。

②本日は、加藤学園IAC例会があります。（3年生最終例会）

## 外部卓話



沼津警察署長 出雲 孝夫様

沼津市の高齢化率(65歳以上)は約30%を示しています。加速する高齢化は、治安上においても大きな問題を含んでいます。それは、『高齢者を狙った犯罪と高齢者による犯罪の増加』『高齢者が当事者となる重大交通事故の増加』『いわゆる「無縁社会」の広がりによる孤独死と災害弱者の増加』であり、沼津警察署の課題と位置づけています。

昭和から平成になり、国内の刑法犯の認知件数が急激に増加し、特殊詐欺、幼児・高齢者虐待、ストーカ

一般殺人、通り魔事件などが発生しています。なぜ、昭和の時代には刑法犯の認知件数やこの種犯罪を抑え込むことができたのでしょうか。

古き良き時代である昭和40年代は、多くの家が三世代の大家族で、それぞれの家庭が濃厚な繋がりを持っていました。「ご近所」というネットワークで交わされる情報が各家庭で共有され、防犯意識の高まりとともに不審者や危険個所が浮き彫りになり、犯罪を抑え込むことができていたからだと考えます。しかし、現代は、都市化の進展とともに便利さと豊かさ、自由の代償として地域の繋がりが希薄化し、大家族から核家族化し、更に単身化が進行しました。その結果、独居高齢者世帯が増加し、隣近所との繋がりが無い「無縁社会」が広がりを見せ、犯罪を生みやすく、犯人が隠れやすい環境を作り出しています。

では、現代社会の構造の中で治安上の問題となる事項を具体的に取り上げてみます。まず、高齢者による犯罪の増加です。「万引き」に注目しますと昨年、沼津警察署管内で「万引き」を犯し摘発された人員は150人。その割合は少年13%に対し高齢者は42%。摘発された高齢者の犯行動機は、「日々の不安から出費を抑えたくて」「頼る人がおらず、空腹に耐えかねて」など、共通しているのは「孤独」でした。

次に「孤独死」の問題です。沼津警察署管内で年間100人を超える方が孤独な死を迎えています。このうち高齢者はここ3年間で倍増しています。最近の特徴としては、周りが異変に気づかず長期にわたり放置され悲惨な状態で発見される例が多くなっています。

次に「災害弱者」の増加です。阪神淡路大震災では、家屋の倒壊により下敷きになった方々のうち、救助専門機関に救助されたのは、2%、隣近所の人に助けられたのは、40%でした。そして多くの人が安否確認や情報交換。食料の分け合いで近所の協力が不可欠であったと証言しています。しかし、近所との繋がりがなくなれば、そこに誰が住んでいたのかわからず、助かる命も助からない可能性があります。今後、高齢化とともに独居高齢者世帯が増加してくることから、古き良き時代に学び、関係機関と連携し、地域全体の連帯意識や絆、規範意識の向上など、「長寿社会における治安対策」を進め、犯罪の起きにくい安全で安心な街を築いていかなければならないと考えています。ぜひ、ロータリークラブの皆さまも沼津警察署の各種活動へのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



## 人類に奉仕するロータリー

● クラブテーマ ●  
入会し みんな幸せ ロータリー

■■ 本日のプログラム ■■

■ 1 年を振り返って 名古会長・土屋幹事 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津  
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)  
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)  
E-mail ●numawestrc@gmail.com

### ◆◆第 1237 例会 会長挨拶◆◆

今日のお話は、「怒り」についてです。怒りといっても、「公憤（こうふん）、つまり社会にはびこる悪弊や不正に対して、個人的な恨みではなく強い正義感から覚える怒りの感情」は除きます。これは、とても大切な感情だと私は思うからです。辞書によれば怒りとは、「自分の意に反するものの存在によって感情がいらだち荒れること」と、あります。会長が頼りないので土屋幹事が怒りのあまりウエストが3センチ縮んだ、という話ではないのです。私がこれまで、怒りについて思い出す言葉といえば、「怒りは愚行に始まり、後悔に終わる」という格言程度でした。この格言通りに何度後悔したことか。多分私だけではないと思います。

私の口癖、ということ大げさですが、一つあるとすると、それは「怒（おこ）っても仕方がない」です。家にいて連れ合いと話をしても腹が立つ事がありますし、患者さんと話をしても、そして街へ出て買い物をして腹が立つ。そんな時、いつも自分に言い聞かせるのが、「怒っても仕方がない」なのです。現在では失明原因の一位の座から陥落しましたが、糖尿病網膜症が深刻な問題であることに関わりはありません。視力が風前の灯にあるのにも関わらず、暴飲暴食を止めない患者さんを前にして、医療費の無駄遣いだ、と腹が立つのですが、ここでも自分に言い聞かせるのは、「怒っても仕方がない」です。

さて私が怒りに付いて話してきたのには訳があります。以下の話を紹介したかったからです。先日の東京新聞で哲学者の梅原猛氏が、元総理 竹下登氏の逸話を紹介していました。竹下氏は決して怒らない人間として知られていましたが、その影には以下のような悲しい逸話があったのです。

『竹下氏は決して怒らない人間として定評があった。決して怒らないというのは、人間の悪を深く自覚して決して人を責めない親鸞の「悟り」に通じるが、竹下氏はどうしてそのような悟りの境地に達したのであろうか。

太平洋戦争末期、軍隊に入隊していた彼に、自宅に残った妻が、舅（しゅうと）からの執拗な干渉に悩んでいる事を相談したところ、竹下氏は父を責めず、妻を叱（しか）ったらしいが、それにショックを受けた妻は自殺したという。妻を叱ったことを彼は深く後悔したのであろう。この悲劇的な出来事が

根本体験となり、決して怒らない人間になったという』

悲しい物語です。しかし、そうでもしないと我々は、怒らない人間にはなれないのでしょうか。最後に私は、チェロキー族の、こんな格言を思い出すのです。

「過去を忘れ、心から怒りを消し去れ。どんな強い人間も、そんな重荷に耐え続けることは出来ない」

### 6月のプログラム

1238回 18:30 ニューウェルサンピア沼津 さよなら例会  
6月29日 (木) クラブ管理運営委員会

### 7月のプログラム

1239回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 会長・幹事・副  
7月06日(木) 会長の抱負 理事会

1240回 18:30 小松屋「八の坊」 前年度会長・  
7月15日(土) 幹事慰労会 移動例会 曜日変更

1241回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 ガバナー補佐期  
7月20日(木) 首訪問 クラブ協議会

1242回 17:30 沼津リバーサイドホテル 納涼家族例会  
7月29日(土) 移動例会 時間変更

### クラブ管理運営委員会報告

#### ★出席報告（会員総数 28名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1237 回	28 名	23 名	-	82.14 %
1235 回	28 名	22 名	2名	85.71 %

#### ●欠席者（ 5名 ）

井上武雄、成田みちよ、重光 純、上野祥行、山田和典

#### ●他クラブへの出席者

名古屋良輔 (6/15 IAC例会)  
芹澤和子 (6/19 沼津柿田川RC)  
植松正、上野祥行、山田和典 (6/20 沼津北RC)

会 長	名古屋良輔	幹 事	土屋昌之
広報委員長	上野祥行	編 集 者	植松 正

## ●スマイル報告 本日のスマイル (9,000円)

1. 名古屋輔：入会記念日のお祝いありがとうございます。
2. 名古屋輔：例会も、あと、2回となりました。
3. 土屋昌之：本日は、「1年を振り返って」宜しくお願いします。
4. 鶴田龍聖：会長、幹事、1年間、御苦労様でした。感謝します。
5. 鶴田龍聖：名古屋会長さんには、年齢を重ねる者に対し、大変な心遣い甚深の敬意を表します。
6. 鈴木良則：名古屋会長、土屋幹事、1年間、ご苦労様でした。
7. 渡邊勝也：先日のゴルフ同好会に、多数ご参加していただきありがとうございます。

## 幹事報告

### 1. 他クラブの例会変更等

- ①富士宮RC  
6月26日(月) 会長幹事慰労会
- ②新富士RC  
6月27日(火)⇒24日(土)期末例会
- ③富士山吉原RC  
6月29日(木) 会長幹事慰労会  
MU11:30~12:30 ホワイトパレスフロント
- ④沼津柿田川RC  
6月26日(月) 例会変更

### 2. 報告・連絡事項

- ①次週29日は、さよなら例会で、夜間例会です。バスは、沼津駅北口17:30 原駅17:45出発です。
- ②7月15日(土)会長・幹事慰労会と、7月29日(土)の納涼例会の出欠席をご記入ください。

## 1年を振り返って



名古屋輔 会長

田村会長を中心に、芹澤ガバナー補佐の力もあって、創立25周年を無事に乗り切ることが出来たものの、30周年に向かって再スタートする必要がありました。沼津西RC・ルネサンスとして、新たに出発するつもりで会長を引き受けしました。そしてクラブテーマを、「入会し みんな幸せ ロータリー」としました。

昨年7月7日山本宜司さん、永井克彦さん、2017年3月9日内田逸美さん、そして5月11日に山田和典さんが入会されました。期首27名からスタートし現在一名の純増です。

クラブ独自の活動としては、今年度二つの活動を行いました。一つは、「ゆっくり走ろう会」です。走るという運動行為は、たぶん身体にとって一番負担が少なく、そして十分な負荷となる運動です。もう一つは、「実践卓話入門」です。せっかくRCへ入会されたのですから、みんなで楽しみながら、大勢の聴衆の前で自分自身、納得のゆく卓話ができるようになれば最高です。

この一年間の活動の基礎として掲げるキーワードを、私は「尊敬」としました。

- (1) 尊敬とは、人間の姿をありのままに見て、その人が唯一無二の存在であることを知る能力のこと。
- (2) 尊敬とは、その人が、その人らしく成長発展していけるよう、気づかうこと。
- (3) 尊敬なきところに良好な対人関係は生まれず、良好な関係なくして言葉を届けることはできない。

土屋幹事を始め、宮島副会長、各委員会委員長のみなさま、そして会員お一人、お一人のご協力に心から感謝申し上げます。一年間、本当に有難うございました。



土屋 昌之 幹事

本日の卓話は、「1年を振り返って」という内容です。まだあと1週ありますが、率直な気持ちは、なんとか終わったと、ほっとしているところです。

入会して1年半が経つ頃に、名古屋会長から幹事依頼のお声かけをいただきました。こんな私で本当にいいのだろうかと思ったのが、率直な気持ちでした。

まず、幹事の役職を行うについて1番難しいなと思ったのは、明確な書面等のマニュアルがないことでした。その点をうめるのは、コミュニケーションをとって教えてもらうしかありませんでした。たくさんの方々に、相談しながら1年間すごさせていただきました。このコミュニケーションをとることによりロータリーのよさも実感しました。

行事的には、前年クラブ管理運営委員会に所属し多少慣れていたためか、割とゆっくりした気持ちで過ごせました。新しい行事としましては、任意参加の行事でしたが、ゆっくり走ろう会がありました。又、卓話の勉強会も2回開催しました。

又、初めて経験させていただいた事がありました。それは他クラブの会長幹事との交流です。普段ではお話しできないような方々と、幹事をする事によりお話しする機会をいただき今後の人生の大きな財産となりました。

そして、私なりに1番大きな財産になったのが、名古屋会長の行動力を学んだ事でした。1年間の内には、大なり小なり問題もあります。常に即断即決、そして行動でした。その決断、行動の判断基準には今年度のクラブテーマの「入会し みんな幸せ ロータリー」の意識があったように感じました。

お話しさせていただいたように、この1年間の経験は、今後の人生に大きな財産になっていく1年間となったと思います。

最後に、まだよくわからぬ未熟な幹事を温かい目で見守っていただきました名古屋会長、各委員長、陰ながら支えてくれました事務局の川口さん、全ての皆様に感謝を申し上げ、私の「1年を振り返って」とさせていただきます。



## 人類に奉仕するロータリー

● クラブテーマ ●  
入会し みんな幸せ ロータリー

■■ 本日のプログラム ■■  
■ さよなら例会 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津  
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)  
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)  
E-mail ●numawestrc@gmail.com

### ◆◆第 1238 例会 会長挨拶◆◆

みなさま、今晚は、いよいよ最後の例会となりました。最後までお付き合いいただき、皆様の忍耐力に心から敬意を表します。

入会したばかりの土屋さんと話して、三つの特徴を発見しました。几帳面で、生真面目で、気配りができる。西クラブの3K男だ、と確信しました。私は細かいことが苦手ですし、付き合いが悪い。つまり自分の足りないところをすべてカバーしてくれる。皆さんとの飲み会にも、よく付き合ってくれて、いまクラブで何が問題なのかの把握するために、会員の不満に耳を傾け、会員が何を考えているかを確認してくれたものです。

面倒な役を押し付けられて腹も立ったでしょうが、でも「怒(おこ)ってもしかたない」のです。一年間私と共に活動して、何も得ることは無かったかもしれないませんが、この言葉だけは、これからの土屋さんの人生に幸せをもたらす魔法の呪文になるはずで、土屋さんに幹事を頼んで、本当に良かったと思っています。有難うございました。

さて越後の良寛さんといえば、アニメにもなりご存じの方も多いと思います。「子供の純真な心こそが誠の仏の心」と解釈し、子供達と遊ぶことを好み、かくれんぼや手毬をついたりしてよく遊んだという、と解説にあります。その良寛さんは晩年、40以上も歳の離れた尼僧(にそう)、尼さんですね、と歌を通して心を通わせます。そして辞世の句として、

『うらを見せ おもてを見せて ちるもみじ』

と、よんでいます。「さあ、これが自分の最後だ。自分という人間のすべて、うらもおもても、すっかりそなたに見せた。

もう思い残すことはない、というのであろう。それが正直を貫いて生きた良寛の、いまわの心境であった」と、書かれています。

ある時から原稿を見ることなく、私は会長挨拶をするようにしました。知らない人は、会長はなんて記憶力の良い人なのか、天才だ、と誤解したかもしれません。実は、スマホに録音した原稿を無線で飛ばしてこのイヤホンで聞きながら話をしていました。なんだ人を騙していたのか、と言われそうです

が、そう騙していたのです。白状したからには、うらもおもても、すっかり皆さんに見ていただきました。もう思い残すことはありません。

『うらを見せ おもてを見せて ちるもみじ』

一年間、本当にありがとうございました。

### 7月のプログラム

1239回 12:30 7月06日(木)	ニューウェルサンピア沼津 会長・幹事・副会長の抱負 理事会
1240回 18:30 7月15日(土)	小松屋「八の坊」 前年度会長・幹事慰労会 移動例会 曜日変更
1241回 12:30 7月20日(木)	ニューウェルサンピア沼津 ガバナー補佐期首訪問 クラブ協議会
1242回 17:30 7月29日(土)	沼津リバーサイドホテル 納涼家族例会 移動例会 時間変更

### クラブ管理運営委員会報告

#### ★出席報告(会員総数 28名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1238 回	27 名	23 名	-	85.19 %
1236 回	28 名	23 名	1名	85.71 %

#### ●欠席者(4名)

井上武雄、宮口雅仁、鈴木良則、上野祥行

#### ●スマイル報告 本日のスマイル (26,000円)

1. 名古良輔：一年間、御世話になりました。
2. 土屋昌之：1年間、ありがとうございました。
3. 芹澤和子：つたないSAAIにお付き合い下さいまして、感謝です。
4. 本村文一：名古会長、土屋幹事、一年間ごくろうさまでした。すばらしい一年でしたね。
5. 山本宜司：名古会長、土屋幹事、一年間おつかれさまでした、次年度、ご指導お願いします。
6. 芹澤貞治、7. 久松 但、8. 杉山真一：名古会長、土屋幹事、一年間、御苦勞様でした。
9. 田村治義、10. 植松 正、11. 渡邊勝也：名古会長、土屋幹事、一年間、お疲れ様でした。

会 長	名古良輔	幹 事	土屋昌之
広報委員長	上野祥行	編 集 者	植松 正

12. 鈴木良則、13. 宮島賢次、14. 重光 純、  
 15. 成田みちよ、16. 穎川ゆう子、17. 鈴木和憲、  
 18. 神尾栄一、19. 永井克彦：名古屋会長、土屋幹事、一  
 年間、ありがとうございました。  
 20. 芹澤和子、21. 下原満知子、22. 鶴田龍聖：会長、  
 幹事、理事の方々、一年間、御苦労様でした。  
 23. 内田逸美：名古屋会長、土屋幹事、おつかれ様でし  
 ました。ありがとうございました。  
 24. 山田和典：名古屋会長をはじめ、役員の皆様、一年  
 間お疲れ様でした。  
 25. 名古屋良輔：今月も、100キロ走り28ヶ月連続、目標  
 達成しました。  
 26. 土屋昌之：来週仕事の都合上、欠席させていただきます。けして、急にやる気がなくなったわけでは、  
 ありません。



名古屋良輔会長  
 宮島賢次副会長  
 土屋昌之幹事  
 山本宜司副幹事



鈴木和憲君  
 下原満知子君  
 本村文一君  
 渡邊勝也君



芹沢貞次君  
 穎川ゆう子君  
 山田和典君  
 川口恵美事務員



名古屋良輔会長  
 鈴木博行君  
 田村治義君  
 永井克彦君  
 成田みちよ君



芹澤和子君  
 久松 但君  
 杉山真一君  
 重光 純君



名古屋良輔会長  
 鶴田龍聖君  
 芹澤和子君  
 内田逸美君  
 植松 正君  
 山田和典君



閉会のあいさつは、  
 次年度副会長の  
 鈴木和憲君

## 幹事報告

### 1. 他クラブの例会変更等

#### ① 沼津RC

6月30日(金) 裁量休業

MU 11:30~12:30 沼津リバーサイドホテル

### 2. 報告・連絡事項

① 次週6日は、理事会がありますので、理事の方は出席又協議資料の提出をお願いします。

② 7月15日(土)会長幹事慰労会と、7月29日(土)の納涼例会の出欠席をご記入ください。

## さよなら例会



司会は、神尾栄一君、  
 成田みちよ君の二人



開会のあいさつは、  
 直前会長の田村治義君



乾杯の発声は、  
 急遽指名された  
 植松 正君



アトラクションは  
 津軽三味線の演奏

名古屋会長、土屋幹事、そして会員の皆様、  
 1年間お疲れ様でした。